

T日程入試 2限 (90分)

科目	ページ
英 語	2～25
小 論 文	27

〈注意事項〉

1. 試験開始の合図があるまで、問題冊子を開かないこと。
2. 解答はすべて解答用紙に記入しなさい。
3. 志望学部・学科によって選択する科目が決まっているので注意すること。

志望学部(学科)	選択する科目
文学部(日本文)	小論文
上記以外の学部(学科)	英 語

4. マークシート解答方法については以下の注意事項を読みなさい。

マークシート解答方法についての注意

マークシート解答では、鉛筆でマークしたものを機械が直接読みとって採点する。したがって解答はHBの黒鉛筆でマークすること(万年筆、ボールペン、シャープペンシルなどを使用しないこと)。

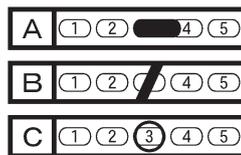
記入上の注意

1. 記入例 解答を3にマークする場合。

(1) 正しいマークの例



(2) 悪いマークの例



枠外にはみださないこと。

○でかこまないこと。

2. 解答を訂正する場合は、消しゴムでよく消してから、あらためてマークすること。
3. 解答用紙をよごしたり、折りまげたりしないこと。
4. 問題に指定された数よりも多くマークしないこと。

5. 問題冊子のページを切り離さないこと。

（文学部日本文学科 小論文）

文学部日本文学科を志望する受験生のみ選択できる。

『中上健次短篇集』（岩波文庫）を読んで次の問に答えなさい。

問一 「楽土」における表現の特徴とその効果について、作品の時間構成や作中人物の固有名の書かれ方に留意して、四〇〇字以内で論じなさい。

問二 「十九歳の地図」に「斉藤に言わせればこの男は、人生の敗残者らしいが、さてその人生というやつはいったいなんなのだ？」（五八頁）とある。のちに、その「人生の敗残者」を「世間の敗残者」と表現し直している。ここで言う「世間の敗残者」とはなにか、二〇〇字以内で述べなさい。